



第1回 タイ日系企業安全大会

2025 Thailand-Japan Work Safety Days



【ここがポイント!見どころ・聞きどころ】

この度、中央労働災害防止協会では、SHAWPAT(タイ労働安全衛生促進協会)の協力および在タイ日本国大使館等の後援のもと、タイにおける日系企業の安全衛生活動の支援を中心に、作業者への安全衛生意識の向上や、安全衛生担当者同士のネットワークの構築と、近年、国際的に要請が高まる「ビジネスと人権」等、グローバルな安全衛生に関する情報の還流を目的としバンコクにて安全大会を開催します。

開催期間

2025年12月18日(木)~12月19日(金)(2日間)

大会テーマ

(日本語)共に学び、共に築こう、
日タイ両国の安全衛生の連携とシナジー

開催言語

タイ語・日本語(同時通訳)

開催方式

ハイブリッド方式(現地参加・オンライン参加)

現地会場

SDアベニューホテル(Amarin Hall)
(94 Borommarat Chachonnani Road, Bang Bamru,
Bang Phlat, バンコク 10700、タイランド)

参加のメリット(例)

- ・日タイ両国の安全衛生分野の最新の知識を知る。
- ・日系他社の安全衛生の取組事例を知る。
- ・日タイ両国の安全衛生意識の理解・向上に寄与する。
- ・日タイ両国の安全文化を理解する。
- ・日本本社とタイ拠点の連携を深めるきっかけになる。
- ・日系他社の安全衛生担当者とのネットワークを構築する。
- ・タイ拠点にKY活動を導入するヒントを得る。
- ・タイ人安全担当者等の日頃の成果発表の場となる。
- ・日タイ両国の労働災害防止へ貢献する。
- ・タイ人安全担当者の参加の場合、タイ国内で必要とされる法定教育の時間にカウント(2日間参加で12時間程度)。



参加申込はこちらのQRコードより↑

専門家による基調講演と特別発表・報告等



日タイ両国の安全衛生の専門家により、両国の最新の安全衛生情報等について発表いただきます。発表時間は全てタイ現地時間となります（日本との時差-2時間）。

※以下の表示時間は全てタイ現地時間です。



基調講演① 9:35～10:20（1日目）

企業の安全管理 事故から学ぶリスクマネジメント

横浜国立大学 総合学術高等研究院

上席特別教授 / 学長特任補佐 / 名誉教授 三宅 淳巳 氏



基調講演② 10:45～11:30（1日目）

ナノテクノロジーと先端材料による労働安全衛生

スラナリー工科大学 公衆衛生学術院 助教

Dr. Kiattisak Batsungnoen



基調講演③ 9:10～9:55（2日目）

失敗情報をデータベースに集め、危険予知に役立てる

失敗学会 副会長・事務局長

東京大学環境安全研究センター 特任研究員 飯野 謙次 氏



特別発表① 13:50～14:10（1日目）

タイ日系企業における「ビジネスと人権」の実現に向けて

厚生労働省 大臣官房 国際労働交渉官 奥村 英輝 氏



特別発表② 14:40～15:00（1日目）

働く人々のウェルビーイングの向上のために：日本の経験

産業医科大学

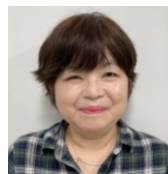
産業生態科学研究所産業精神保健学 教授 江口 尚 氏



特別発表③ 16:15～16:35（1日目）

「安全・教育に対するウェルビーイングの関わり ー仮設機材をモデルとした実験事例」

長岡技術科学大学大学院システム安全工学専攻
准教授 北條 理恵子氏





特別発表④ 14:30～14:50 (2日目)

倉庫作業におけるエルゴノミクス

タマサート大学 公衆衛生学部

Dr.Teeraphun Kaewdok 講師



特別報告① 10:40～11:10 (2日目)

タイにおける持続可能な安全文化の構築について
～法改正、リスクアセスメント、ゼロ災に向けた協力を通して～

SHAWPAT(タイ労働安全衛生促進協会)

Dr. Chaithuth Chavalitnithikul



特別報告② 11:15～11:30 (2日目)

ゼロ災運動の概要と海外拠点での導入のために

中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部

ゼロ災推進課 係長 杉山 大地



特別報告③ 11:30～11:45 (2日目)

ストレスチェック制度の背景と事業場外資源と
しての中災防の活用報告

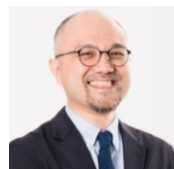
中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター
事務係長 亀井 隆史



一般報告 13:15～13:35 (2日目)

日本だけでなく、世界へ広まる内田クレペリン検査
(クレペリン検査の事例(BTS))

(株)日本・精神技術研究所 代表取締役社長 内田 桃人 氏



パネルディスカッション(2日目 15:35～16:35)



ビジネスと人権の観点から見たウェルビーイングの向上を目指す安全衛生分野
における日タイの連携協力と未来について参加者と共に考えます。

(ファシリテーター)

厚生労働省 大臣官房 国際労働交渉官 奥村 英輝 氏



(パネリスト)

国際労働機関 (ILO) 専門家 Mr.Phattaraset Ardchawuthikulawong



産業医科大学 産業生態科学研究所産業精神保健学 教授 江口 尚 氏



タマサート大学 公衆衛生学部 准教授 Dr.Chalermchai Chaikittiporn



日系企業による安全衛生活動事例発表



普段知ることが出来ない他社の安全衛生活動の事例を知ること、自社の安全衛生活動のレベルアップを目指します。

1日目【12月18日(木)】

事例発表 ① 11:35～11:55

TATの5つの安全管理活動
Tsubakimoto Automotive
(Thailand) Co., Ltd.

(本社：(株)椿本チエイン)

事例発表 ② 13:00～13:20

労災撲滅の取り組み

Canon Hi-Tech (Thailand) Ltd.

(本社：キャノン(株))

事例発表 ③ 13:25～13:45

Roland Digital Group
(Thailand) Ltd.の安全活動の
軌跡と今後について

Roland Digital Group (Thailand) Ltd.

(本社：ローランド ディー.ジー.(株))

事例発表 ④ 14:15～14:35

タイ現地法人によるゼロ災運動

Thai Tohken Thermo Co.,Ltd.

(本社：(株)東研サーモテック)

事例発表 ⑤ 15:50～16:10

機械安全チェックについて

Electro Ceramics (Thailand)Co.,Ltd.

(本社：日本カーバイド(株))

2日目【12月19日(金)】

事例発表 ⑥ 8:45～9:05

世界がまだ見ぬボールパークをつく
ろう～北海道ボールパークの街づくり
と建設～

(株)大林組 (日本本社)

事例発表 ⑦ 10:00～10:20

労働安全衛生および安全管理の
マネジメントの向上

Daifuku (Thailand) Limited.

(本社：(株)ダイフク)

事例発表 ⑧ 11:50～12:10

海外拠点との安全衛生の連携強化

(一社)日本自動車工業会 安全衛生
分科会／スズキ(株) (日本本社)

事例発表 ⑨ 13:40～14:00

持続可能な安全・環境・労働衛生文
化について

Teijin Cord (Thailand) Co., Ltd.

(本社：帝人フロンティア(株))

事例発表 ⑩ 14:05～14:25

職場におけるメンタルヘルスとウェル
ビーイングの重要性について

Thai Nippon Steel Engineering &
Construction Corporation Ltd.

(本社：日鉄エンジニアリング(株))

安全衛生担当者等のネットワーキング構築と保護具等の展示

ネットワーキング交流会(1日目 17:00~19:00)



日頃の安全衛生上の課題等について安全衛生の専門家や他社の安全担当者等と交流し、ご自身の安全衛生分野のネットワーク構築や自社の安全衛生活動の活性化に役立てて下さい(参加はオプション)。



タイ・日本安全衛生保護具展示会(2日間)



最新の安全衛生保護具等を取りそろえた展示会を併設します(入場無料)。



出展企業(50音順)

アイトス(株) アジアクリエイト(株) クラボウ(株) 興研(株) 光明理化学工業(株)
(株)重松製作所 (株)シモン 首都高メンテナンス西東京(株) 新コスモス電機(株)
タマサート大学公衆衛生学部 (株)積木製作(公財)東京都中小企業振興公社タイ事務所
(地独) 東京都立産業技術研究センターバンコク支所 (株)日本・精神技術研究所
パイフォトンクス(株) プブルアジア 理研計器(株)

お申込・お問合せ先

【問合せ先】

中央労働災害防止協会 技術支援部 国際課
担当：高井、安藤、住(日本語対応)

J.タナパット(タイ語対応)

〒108-0014東京都港区芝5丁目35-2

電話：03(3452)6297

E-mail: tjwsd@jisha.or.jp

大会後援機関・団体

在タイ日本国大使館

タイ労働安全衛生環境推進機構(T-OSH)

タマサート大学公衆衛生学部

(公財) 東京都中小企業振興公社

(地独) 東京都立産業技術研究センター